



角高だより



宮城県角田高等学校

〒981-1505

宮城県角田市角田字牛館1

☎ 0224-63-3001

FAX 0224-63-0523

HP <https://kakuko.myswan.ed.jp/> Email kakuko@od.myswan.ed.jp

JAXA角田宇宙センター共催 角田高校サイエンス研修

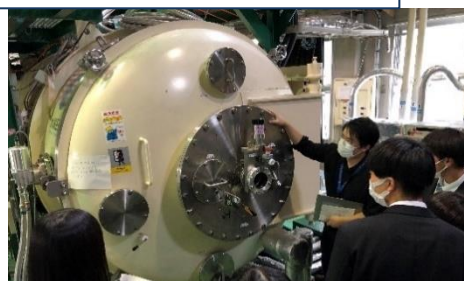


10月27日(木)、28日(金)の2日間、1年生1名、2年生7名の計8名が、宇宙航空研究開発の機関であるJAXAの諸施設を訪問しました。1日目、JAXA相模原キャンパスでは、今年5月に本校で新人研修の一環として授業をして下さった森下貴都さんが私達を待ってキャンパス内を案内され、自らの専門研究であるイオンエンジンについて解説して下さいました。相模原キャンパス内にはロケットなどの模型が展示してあり、宇宙開発の最先端の研究に触れることができました。2日目、JAXA調布航空宇宙センターでは航空技術部門や研究開発部門があり、先進的な航空科学技術の確立や、長期的な視野に立った先進的な宇宙・航空分野の基礎・基盤技術の研究開発を行っていました。マッハ数2の速度で滑空・飛行させて空力性能や表面圧力のデータ計測をするなど、次世代超音速実験機技術の研究開発の一環で行った実験で使用した機体など様々な展示物を見学しました。普段では立ち入ることのできない施設を見学するなど、生徒たちは貴重な経験をすることができました。

JAXA相模原キャンパス



JAXA相模原キャンパス 研修スタートです!



イオンエンジン研究を森下さんが熱弁

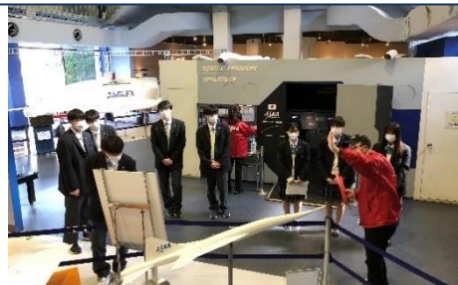


若手職員の方々と座談会

JAXA調布航空宇宙センター



戦後初の国産旅客機YS-11の前で!



航空産業や次世代航空技術について熱弁



裸眼立体視ディスプレイで空気抵抗などを確認



VRを使って作業体験
裸眼立体視ディスプレイから3Dプリンター、VRへと技術が発展しています。

□ 1年2組17番 佐藤 真美(白石市立白石東中出身)

1年生は私一人だと知ったときは、先輩達に混ざって、しっかり研修を受けることができるのかとも不安でした。実際に研修に参加してみて、中学3年の時の宇宙の授業がよみがえってきて、楽しくて、嬉しくて、「やっぱり宇宙のことが好きだなあ」と改めて実感することができました。相模原での研修では、クリーンルームではやぶさ2が持ち帰ってきたカプセルの調査をしている貴重なところを見学することができて、すごく興奮してしまいました。職員の方との座談会では、苦手なものを克服するのも大事だけど、「自分が得意なものを伸ばした方が良い」という話を聞いて、自分が得意な事をしようとしたときに、やることに自信がなくなっていました。もう一度自分が得意な事を続けようと思いました。イオンエンジンを見たときは、おもわず色が可愛い!と言いそうになりました。貴重な体験とお話をいただきましたが、「もっと時間があれば」と思いました。調布での研修では、航空機のお話をいただき、未来の飛行機の超音速旅客機は現在の飛行機より、移動時間が短くなることを聞き、将来、ドクターヘリの操作性やスピードがさらに改善できれば、救急の患者をドクターヘリで救うことができ、旅客機は日帰りで海外に行けるようになったりするのは!?と思いました。飛行機やヘリの速度を速めるための空気抵抗のシミュレーションを見て、「空気の流れが面白い」と思いました。スーパーコンピュータは自分が想像していたよりも1つ1つが大きくて、「かっこいい」と見惚れてしまいました。スペースミッション・シミュレータの体験は、実際にやってみることで、説明がより分かりやすく、面白かったです。宇宙の面白さを沢山教えていただき、本当にありがとうございました。

大学出張講義



10月21日(金),角田高校の1,2年生を対象として山形大学や福島大学などの先生方13名をお招きして,大学出張講義を開催しました。生徒たちは将来の進路として考えている分野の講義を実際に受け,進路選択の一助になったと思います。自分の興味のある分野について,真剣に講義を聞いている生徒たちの姿が印象的でした。

国際理解活動



10月25日(火)に仙台育英学園高等学校の留学生12名が来校し,1年生と交流しました。留学生が出身国の紹介をした後に趣味や将来の夢を語り合いました。生徒たちは,「異文化について理解できた」「実際に話をすることができて良かった」等感想を述べていました。

防災避難訓練



10月26日(水),火災想定 of 防災避難訓練を実施しました。全校生徒で校庭に避難した後,角田消防署の方から消火器の使用法を教えていただき,その後各年次の代表者が,実際に消火器を使用し,初期消火の実演を行いました。

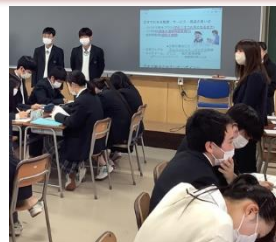
公開授業研究会開催



生物:大橋教諭



政治経済:西間木教諭



国語:田中教諭



数学:山岸教諭

10月24日,「ICTを活用した主体的な探究学習」を全体テーマに設定し,田中絢子教諭(国語),西間木俊教諭(地歴公民),大橋直哉教諭(理科),山岸圭太教諭(数学)が授業実践を行いました。授業後は各教科で合評会を開き,助言を依頼した中学校の校長先生や県の指導主事からアドバイスをいただきました。全体会では助言者全員から講評を頂戴し,職員全体にとって非常に有意義な授業研究会となりました。

中国城南中学との連携協定締結



11月7日(月),中国浙江省寧波の城南中学(日本の高校に該当)とのオンライン交流会で四季折々の行事と学校生活の紹介をしました。中国の高校生達は合唱を披露してくれました。城南中学とは,友好交流合意書締結式をオンラインで行い,両校が正式に連携協定を結びました。

角田市の未来を語る



黒須貫市長と意見交換する徒たち

11月3日(木)に1~3年生9名が角田市の未来を考える「若者会議」に参加し,角田市長とカードゲームや意見交換会を通じて人口減対策などまちづくりの課題を共有しました。カードゲームでまちづくりを疑似体験した1年生の吉田さくらさんは「簡単には人口は増えないと感じた」と感想を話してくれました。



合意書にサインする小川校長